

平成31年度を始めるに当たって ー本校の生徒諸君へー
校長 原 田 尚 昭

1 校訓「希望・英知・敬愛」をしっかりと胸に刻もう。

希 望 … 将来自分はこうなりたい、という志(こころざし)のある人になろう。
英 知 … 学力を磨き、様々な体験を通して生きる力を身につけよう。
敬 愛 … まず自分を大事にし、人を敬い慈(いつく)しむことのできる人になろう。

2 地域に学び、地域に貢献できる人を目指そう。

宍粟の

緑鮮やかなる山なみ、揖保川の清き流れ、神代の時代から続く豊かな歴史
を大いなる誇りとし、この環境で学べることを大いなる喜びとしよう。

3 「勉強」と「部活」に全力で取り組もう。

高校ではいろんなことを体験しますが、基本は「勉強」と「部活」です。
先生方も伸び盛りの皆さんを全力で支援し、学校としても「勉強と部活が
思いきりできる学校づくり」をさらに進めていきます。

4 一日の始まりを大事にし、「元気なあいさつ・朝ごはん」を心がけよう。

「おはよう！」という家族へのあいさつ、朝食をしっかりと取って登校しよう。
学校に着いたら大きな声であいさつを。元気なあいさつは人間関係の基本。

5 「腰骨を立てる」ことを心がけ、高校時代に人生の基礎づくりをしよう。

「腰骨」「背骨」を立てることで、心の中に「心棒」が生まれます。その心棒は、皆
さんを「前向きな人」に変え、学力を向上させてくれます。最初は、朝のSHR
の始まりの1分間で結構です。授業中は「気が付いたら」腰骨を立てて下さい。

6 本を読もう。図書館（図書室）に行こう。

『山帰来』第40号（平成30年12月発行）の最終ページ。山高生の「不読者率」
66.3%、全国平均55.8%。本を読めば世界が広がります。「想像の翼」を広げよう！

7 「夢かなう山高、地域の輝く星として」、夢を見つけ、夢をかなえよう。

「自分は将来こうなりたい」
という「想い」を常に持ち続け、努力を重ねよう。そうすれば見つかります。
本校は「夢を発見し、夢の実現ができる学校づくり」をさらに進めていきます。

8 校歌を大きな声で歌う学校づくりを進めよう。「山崎高校生徒会歌」もよろしく。

始業式や終業式で、校歌が大きな声で歌える学校はすばらしい。が、皆の声はまだ
まだ小さい。一年生オリエンテーション合宿の校歌コンクールを思い出して欲しい。
また、山高には昔から「生徒会歌」もある。これを応援歌として、いろんな機会に
歌っていこう！